

街中ゆったりカフェ 2023年記録

【 12 】 23 年 12 月例会

日時：12月26日(火)、13:00-15:30

場所：音杉コミテイセンタ 1 階(上市町)

参加者；kur(初参加)、gos、suzk、tak、to(waka),to(yuwa)、
hays、fujin、bunn 計 9 人

▲話題提供；話題もちより

- ・ to(waka)；建築の法律
- ・ suz ：映画紹介
- ・ fujin；俳句
- ・ bun ；各種情報提供
- ・ to(yuwa)；食べ物の安全
- ・ 皆さん；自由語り

(1)建築の法律 by tog(wakasugi)；

12月8日に衆議院議員第一会館にて、建築系のシンポジウム。これに参加。様子を説明。

建物の建設には、計画、構造、環境などについて事細かな規制が明記された建築基準法に遵守することが求められている。しかし、この法律では、建築の在り方についてはほとんど扱っていないので、新たな基本法の制定が必要として、超党派で事が進み始めようとしている。

(2)映画紹介 by suz

1923年の関東地震では朝鮮人ガイドに毒物を井戸の投げ込んだなどのデマにより、多くの朝鮮人とともに日本人も殺された。このことを扱った映画がつくられた。なぜ、そんなことが起こるのか、皆さんで議論した。

(3)俳句 by fujin

富山俳句の会の活動が「富山俳句「句会ふみ」」や「富山俳句通信」の資料によって紹介された。

(4)各種情報提供 by bun ；

- ・ 宇奈月学友館や県立図書館の概要
- ・ 日なた歴史通信掲載記事として、越中瀬戸沢研究者「長島勝正一」展、文山純子写真展、他
- ・ 富山県立図書館所蔵「大岩鳥観図」、滑川博物館所蔵「上市町鳥観図」
- ・ 立山博物館企画展資料「立山と帝釈天」

(5)食べ物の安全について by tog(yuwano)

食の安全についてのレジメをもとに、身の回りの食品、外食、流通、企業側姿勢の問題など危険性を解説された。特に、食品添加物、賞味期限、農薬などの状況を説明された後に、我らはこうした問題をしっかり受け止めることが大事であると結んでおられた。なおここでは、特に印象に残った協調事項を一部列挙しておく。

・ 食に対し、「常に消費者の事を考えている」考えと「自分たちの利益を最優先する」考えとがあり、二極化。

・ 食品添加物には、「おいしさのためのもの」と「企業が設けるためのもの」とがある。

・ 自然界にあるものは、バランスが取れ安定であり、安全である。(人工的なものはそうではない)

(6)自由語り by 皆さん

法律、閉ざされた狭い社会での狂気、成長と安全、などについて自由に語り合った。

▲案内；会報発刊について

本カフェは13年11月に立ち上げて23年11月で10周年を迎えた。18年までは年一回の会報(年報)を発刊。その後はとだえる。今回は10周年として記念誌を発刊予定。会場では皆さんへ見本配布。皆様には、エッセイ、や文芸作品、写真や絵画などをお寄せいただければ掲載いたしますので、ご協力お願いしますとのこと。1月中には原稿提出をお願いします。

【 11 】 23 年 11 月例会

日時：11月22日(水)、13:30-16:00

場所：音杉コミテイセンタ 2 階(上市町)

参加者；shii、suzk、to(waka),to(yuwa)、hays、fujin、
bunn、yamz 計 8 人

▲話題提供

(0)スケジュール；話題もちより

今回は、shiiさんとyamzさんが久しぶりの参加。話題提供いただきました。

- ・ shii；フリースクール始まる
- ・ bun ；宮道家と蜷川家
- ・ hays；黒薙・宇奈月の引湯菅

- ・suzk；古墳(富山と近畿との比較)
- ・yamz；世相談(富山から始まって日本や世界についても)

(1)フリースクール始まる by shii

ようやく上市のガール3fにてフリースクール「TERAKOYA みいち」を始めました。補助金で屋内をリフォームしましたが、まだ常設職員がおりません。これからソフトや人の面で充実を図っていきます。

(2)宮道家 by bun

宮道家やら蜷川家の話。メモ不十分のため記載割愛とします。

(3)黒薙・宇奈月の引湯菅 by hays

大正12年11月、黒薙から宇奈月まで中空木管によりお湯を引いてから、100年が経過。宇奈月温泉温泉開湯100周年となった。話題は、木管をどこでどのように作り、黒部川沿いにどう設置したかの二点。

木管製作には上市町にあった森井製作所がなくなった。能登から運ばれた太い原木を中空にして管にしたという。会場にいる80歳代の方々は、上市駅のヤードには沢山の原木が積まれていた当時を思い出され、昔ばなしにも華が咲いていた。

(4)古墳について by suzk

富山では、古墳時代前期には前方後方墳が多い。中期に入ると円墳が多い。一方、近畿では中期に前方後方墳が多い。なぜかとの問題提起があり、皆さんと話し合い、次のような意見があった。大和政権と出雲政権の対比でみるとどうか。富山は日本海交易で出雲とつながっていた。など。

(5)世相談(富山から始まって日本や世界についても)

by yamz

・編者から；富山県では「ワンチーム富山」と称する連携推進本部会議において、中川上市町長がこれまで二回欠席。町長側が「県による発言封じ」を問題に、知事側は「そのようなことはない」と返答。これが県内では大きな問題となっている。これを含めて富山の問題、日本の問題について世相談をお願いしますとして、yamzさんの談が以下のように始まった。

・知事と町長の間の事象(県側からに意向打診)はよくあることで、びっくりすることではない。両者が向き合って話をすれば解決するはず。マスコミは騒ぎ過ぎ。

・最近気になるのは、一極集中。地方分権(地方自治)を確立しない限り、地方が何をしても衰退は免れず。過疎とい

う言葉の発祥地島根では松江と出雲を除けば本当にひどい状態。

なお、各メンバーからも、一極集中の危険性が指摘された。

・エネルギー問題については、太陽光発電はいうにおよばず、アルミを媒体とした水素発電、小規模風力発電の開発が進められている。

・中国資本の進出には警戒必要。南の方では島木と買い取るとか、北海道を始め水源地をおさえるとか、勢いは止まらない。日本では、各種経済政策はいうによらず、民度向上を図ることも必要。

【10】23年10月例会

日時；10月25日(水)、13:30-15:30

場所；音杉コミテイセンタ2階(上市町)

参加者；suzu、take to(waka),to(yuwa)、hay、fujin、bunn
計7人

題；夏目漱石「私の個人主義」について、後編 by take

▲メインテーマ by take

題；夏目漱石「私の個人主義」について、その2

9月例会に続いて(9.22金)の1914(大正3年)学習院輔仁会における講演の文章を朗読された。漱石は個人主義を明確にし、これに対する国家主義を鋭く批判していた。

会場からは；

- ・漱石の好きな方々は彼の自由思考といえる。
- ・鷗外とは異なっている。
- ・大正時代では、若者が自由を謳歌していた。そして昭和に入り、戦争の時代となった。

・今の時代では、若者はモノを言わない時代となり、(SNSは単なる間に合わせもの)、

将来を迎えようとしている。どんな時代になるのか。

・他

▲ショートテーマ；各人からの話題

(1)宇奈月温泉開湯100周年 by bunn

・当時の引湯菅は、アカマツの中心をくりぬいた菅を使用。黒薙の源泉から宇奈月までの7.5kmに敷設。黒薙では湯温90度Cが宇奈月では30度cに低下。印湯菅は川沿いに敷設。もちろん流されないように。ただし、十二野観音用水は山の中腹に黒部川に沿って敷設。

・上市町の森井さんが印湯菅製作に携わった。

・森尻は眼目山立山寺の参道の始点であった。

(2) 上市昔話に頭が牛で体が人間の話が掲載 by bun

森尻の和尚が立山信仰の信者の案内料を猫糞したので、神様が怒って和尚の頭を牛に変えてしまった、これが上市の昔話に出ている。また曼荼羅にも描かれているという。

(3) 富山俳句の会 by fujin

8 月例会に続いて、俳句について語られた。

(4) 障がい者問題 by suzu

・障がい者になると今までできたKとができなくなり、もどかしい。

・まとまって話が聞きたいの声在り。他

(5) ゆったりカフェは楽しい by 全員

・この場(カフェ)は、いろんな話題について自分の考えを自由に話せて楽しい。

・ゆったりカフェはじっくりと話をする場とチャンスの提供を目的にしています。

・日常、人とは本当にしゃべる機会が少ない。

・他

▲みみより情報；上市駅ビルにて

11/3(金)；11h～ 美術館の楽しみ方 by 美術館館長

14h～ 戦前期の富山を見る

by 滑川博物館長、近藤氏

11/4(土)；11h～ ジェパーク、知って楽しむ in 上市

by 志村氏(ナチュリスト)

14h～ 上市、隠れた魅力、地鉄電車

by 興水氏(ジェパーク)

深川氏(上市教育委)

【 9 】 23 年9月例会

日時；9 月 22 日(金)、13:30-15:30、

場所；音杉コミュニティセンタ 1 f、

参加者；gos, takek to(wakasugi), hay, bunn 5 人

<A>. ショートテーマ；各人からの話題

(1) 立山姥尊(姥堂)信仰 by bunn、to

立山博物館学芸員の方の

講演会(大山歴史民俗研秋季講演会)有。

・出席者二人による概要説明。

立山信仰の偉い坊さんの母親が姥となって、女性救済の信仰が始まったとされている。姥尊信仰は長野大町ほか全国に有。

・印象に残ったのは、富山の場合は姥は恐ろしげなる形相だが、他は温和で優しい形相などとのこと。

(2) 文学について by haya

漱石講演に先立ち、文学について語る。Fuji 氏がいれば、と。

. メインテーマ by takek

題；夏目漱石「私の個人主義」について

1914(大正 3 年)学習院輔仁会における講演の文章を朗読され、所々に個人主義の様相について解説があった。我らは、当時の世相や漱石自身の人生観について堪能し、内容的には難しい面もあればユーモアたっぷりのところもあり、そんな文学を tak 氏の熱弁で満喫した。

今回は今回の続きとのこと。

【 8 】 23 年8月例会

日時；8 月 25 日(金)、13:30-15:30、

場所；音杉コミュニティセンタ 1 f、

参加者；gos, takek to(wakasugi), to(yuwano), hay, fujin, yama, 7 人

主話題；富山俳句会 by fujin

Fujin さんの俳句を堪能。情景を思い浮かべながら。

いつか手ほどきを、とリクエストあり。

短話題；介護問題 by yamag

介護の分野で今何が問題か、意見を出し合う。

もち周り話題；by 全員

地球温暖化；今年の夏の高温について

露天掘り；尾張瀬戸市の陶土露天掘り。瀬戸川が乳白色。

他

【 7 】 23 年7月例会

日時；7 月 24 日(月)、13:30～15:40

場所；音杉コミュニティセンター

参加者；gos, shii, to 杉、to 湯、hay、fujin、bun(早退)、計 7 人

話題；参加者全員で話題持ち寄り

・参加者全員の自己紹介、50 分

・農業政策審議会基本法検証部会中間まとめ概要
by yamag、30 分

・自由討議、話題は各自から、by 全員、50 分

・他

▲話題詳細

(1)参加者全員の自己紹介

今回、hay さんの友人 fujin さんが参加さんかされたので、全員改めて自己紹介することになった。

- ・to 杉；ゆったりカフェの世話人。カフェの沿革説明。会の目的は「参加者が互いに想いを話し聞き合うこと」
- ・to 湯；古代史が好きで調べている。山も好き。
- ・shii；議員。フリースクールに関心
- ・Gos；下田金山跡を守る。オーディオマニア、音楽好き、他
- ・fujin；俳句をたしなみ、かつて学校の教員、農業に従事
- ・hay；昔は鉱山技術者。討論好き。
- ・bun；歴史が好き。話好き。(早退)

(2)農業政策審議会基本法検証部会中間とりまとめ概要、

現行基本法制定後の約 20 年間における情勢の変化

by yamag

食糧需要の増加と食糧生産・供給の不安定化

食糧・農業をめぐる国際益議論の進展

国際的な経済力の変かと我が国の経済的地位の低下

我が国の人口減少・高齢化に伴う国債市場の縮小

農業者の現す用と生産性向上の技術革新

農業人口減少、集落縮小による農業を支える力の衰退

(3)自由談義

- ・農業について、水田や菜園、ほか
- ・古代史について、神社の木材年代測定の数値が蓄積
- ・食品の安全性は国のどこがどうチェックしているのか。
- ・建築の扱う範囲が拡大。
- ・俳句について。11 月の例会で話題提供。
- ・ほか

【 6 】 23 年6月例会

日時：6 月 26 日(月)、13:30～16:00

場所；音杉コミュニティセンター、1f ホール

参加者；gos、to 杉、to 湯、hay、bun 計 5 人

話題；参加者全員で話題持ち寄り

- ・町小学生体験学習(下田金山跡見学) by Gos
- ・鉱山 by hayas
- ・南九州歴史訪問の旅 by to 湯
- ・オーガニック祭り by to 杉
- ・各博物館資料 by bun

▲参加者からの要望

・全員が発言できるようにして欲しい旨の要望あり。(カフェでは設立当初から数年間、その路線を踏襲)

・今回は要望どおりに、全員参加で話が盛り上がった。

▲話題毎に以下に記す。

(1)町小学 6 年生体験学習(下田金山跡見学) by Gos

- ・小学生地域体験学習は 30 数年も続いている。今年はお休みがひと段落として再開。136 人参加。
- ・子どもは光るもの(鉱物)には高い関心あり。黒い水晶(黒は汚れ)、黄銅鉱、緑色の銅、金
- ・坑道の中に入れるのは下田金山行動のみ。
- ・掘れるところは

(2)花、山菜 by Gos さんを囲み全員で

- ・シャクヤク：薬草園 ショウブ；行田公園
- ・山菜は毒素を有する植物

(3)祭り by Gos さんを囲み全員で

- ・上市町では 5 地域の神社にて祭りあり。伊折、種、北島、広野、稗田
- ・今では。広野と稗田能見まつりを実施。明治期に始まった稗田まつりでは獅子舞が 2 チーム結成。
- ・山菜は毒素を有する植物

(4)鉱山 by hayas

- ・ダイヤモンド 鉱物は超高压下で生成。(人工ダイヤモンドは超高压装置で生成)

(5)南九州一周歴史訪問の旅 by to 湯

- ・多賀神社；伊賀と伊賀
- ・宇佐神宮；豊の国
- ・他

(6)オーガニック祭り(6/17) by to 杉

- ・有機農業の方々による有機農産物の販売イベントが眼目山立山寺にて実施
- ・立山町、滑川市、富山市からも参加。一番人気はミスター玄米。
- ・立山寺の P は満杯。少し離れた薬草園の P から十数分徒歩で会場に。
- ・好天に恵まれ大盛況。数百人程の参加のよう。

(7)各博物館の行事紹介 by bun

- ・行事紹介があった。

【 5 】 23 年5月例会

日時；5 月 24 日水曜 13h30～16h00

場所；音杉コミュニティセンター 2 階和室

テーマ；sek 氏；ナチュラリストの話

Shii 氏；フリースクールの話

Sins 氏；若者の話 一次回持越し

特別企画、オーディオ鑑賞会のご案内（第4回目）

コ-ヒーを飲みながら音楽を聴きましょう。

- ・ 日時は4月22日(月)、13時半から15時半まで、
- ・ 場所はクロボックです。
- ・ メイン音楽

新国立劇場オペラ「アイダ」新国立劇場オペラ

「アイダ」ダイジェスト映像 2013 凱旋行進曲

【 4 】 23 年4月例会

日時：4月24日(月)、13:30～16:00

場所；音杉コミュニティセンター、1fホール

参加者；gos、sat、shii、sek、tak、to(杉)、hay、bun、yamag 計9人

話題；・新アンプのおひろめ by Gos

・ 鉱山物語 by hay

・ フリースクール by shii

・ 近況 by sat

▲話題毎に以下に記す。ただし、文言やニアンスは正確ではありませんことご容赦ください。

(1)新アンプのおひろめ by Gos

ベリウム材を使ったアンプを新たに入手したので、お披露目として、SEK さんのリクエストである凱旋行進曲をお聞かせいたします、とのことで、楽曲を鑑賞いたしました。GSD さんと SEK さんから、解説も以下のようにあり。

世界で最も人気の高いオペラの一つと言われる「アイダ」が4月5日から4月21日まで渋谷の新国立劇場オペラハウスで日本では5年ぶりに上演されました。有名な第2幕の「凱旋行進曲」はとても荘厳な曲です。ヴェルディがスエズ運河開通祝賀事業で上演する為に依頼されて作曲したものです。

内容はファラオ時代のエジプトでエチオピアとの戦いの最中エジプト軍指揮官ラダメスとエチオピア王の娘アイダとの悲恋物語です。とのこと。

(2)鉱山物語 by hay

ゆったりカフェでは下田や亀谷の鉱山の話が度々登場し、その都度長きにわたり鉱業を専門とされていた hay さんの解説をいただいております。yam さんから、一度ま

とまった話をお聞きしたいとのことで、hay さん鉱山物語として話題提供があった。なぜ鉱山系に進学し、実務に携わったのかと言った視点で、鉱山人生をとくとくと語られました。

大学に進学したが、あまり勉強をしてなかったので鉱山系に進む。炭鉱は危険だから金属鉱山にした。本来は農学でもよかったが。外国では露天掘り。日本では露天掘りのできる場所はなし。神岡鉱山にも触れる。などの話がありました。

(3)フリースクール by shii

子供の育成問題に関心が高く、昔は少年スポーツの振興な世話をしておられたとか。今はすべての子供が幸せにといったことで子供に関する格差是正を目指して子ども食堂に取り組み、サイキンハフリースクールの設置にご尽力されておられます。今回は上市における現状(実態)の報告と取り組みの苦労話をされました。さしあたり、フリースクールの場所をカミル3階確保する方向で動いていますとのこと。会場からは、shii さんの活動を皆さんに知ってもらうことが大事といった激励が多数あり、shii さんは頑張りますので応援よろしくとのこと。

(4)近況 by sat

フリースクールについての感想。

立山町では(街をどうしていくかについて)若手が集まり話し合っている。

【 3 】 23 年3月例会

日時：3月22日(月)、13:30～16:00

場所；音杉コミュニティセンター、1fホール

題；引きこもり問題 by take

【 2 】 23 年2月例会

日時：2月21日(火)、13:30～16:00

場所；音杉コミュニティセンター2f

参加者；gos、sek、tak、to(湯)、to(若)、hay、bun、yam 8人、

概要；

今回、問題が生活と直結しているだけに 論議が大変盛り上がりしました。当時を思い出しながらメモ的記録を書きます。記述に際しニアンス相違や不正確さは多分にあります。了解願います。

話題；yamg；食の安全保障

資料；鈴木宣弘著「世界で最初に植えるのは日本
～食の安全保障をどう守るか」より抜粋

▲自己紹介；新たに to さんが参加。この機会に全員の自己紹介あり。各人のこれまでの活動歴を中心に。参加者の年齢層は 60 代から 80 代まで。

▲論点の解説

(1)食の安全； by yamg 氏 資料に基づいて

a.国際的取り組み；

・WFP と FAO が 2022 に世界同時多発食糧危機を早期警告

b.日本の食料事情

・自給率

・2035 にはコメ 11%、野菜で 4%と予測

・鶏卵自給率は 2020 に 97%、今後、輸入 エヤ ヒがストップなら 10%に。

・肥料(窒素、リン、カリ)も輸入。輸入率はリン・カリとも 100%、尿素 96%

c.世界食糧戦略；食料は武器より安い武器。種を制する者は世界を制す。

d.農業支援

・アメリカ；コロナ禍→農家所得減には 3.3 兆円直接給付

→困窮世帯には 3300 億円で買い上げの在庫余剰分を配布。

・欧米；政府が農家から設定の最低価格で農作物・製品の買い上げ

→・国内外辺保人道支援 システム構築

→・農家の生産費を保障

・日本政府、やるべきは農業国産振興

d.有事への備え

・欧米；平時から農業を保護。

e.他

▲討議；

a.農業基盤整備

・市場原理の農業でいいのか。コメについて各県で競わせている。

・政治と消費の乖離

b.食生活

・動物性タンパクについて、いままで通りの消費は問題だ。

・動物性タンパク主の食でいいのか。穀物中心では。

・食品廃棄も問題。これについて国民の考えが弱い。

・食についての問題、政治と消費の乖離ととらえる。

c.富山の農業

・富山は水稲が主。畑作ができないものか。

・冬場は積雪のため何も作付できない。

・畑の作物は水をあまり必要とせず。富山は水が豊富。

このため水稲中心。

・土壌改良で土の保水を低下させる

→土壌改良。適地適作へ。

・余剰米問題

・戦後、水田開墾でコメ増産。その後はコメ余り。富山では 4 割減反。

その一方で日米貿易摩擦により 1995(h7)以降コメ輸入。米国から 40 万トン。

d.政治問題

・安倍政権、小規模農家不要制作。農業より工業優先が一層加速

・農家平均年収は 100 万円程→むくわれない

→後継者不在・耕作放棄

→農業は危機に瀕す

e.農業そのものについて

・土地について

・先祖伝来の地として地縁(人と地の結びつき、人と人の結びつき)あり。

街づくりではコモン・モンズで考えを変えていく方向あり。農にもあれば。

・冬場

・昔は冬部でもムシロ等づくりに励む。高度成長期には出稼ぎ。今も。

・文化創作活動はどうか。ボランティア活動は。

f.他

▲追加意見；後によせられた意見；

a.政策

・さて農業問題は長らく放置して来た政治の責任だと思います。経済のグローバル

化の中で農業問題&食糧問題を混ぜごぜにした政策はま
ずいと思っています

b.農業に従事する若者について

・初期投資

- ・有機農業や自然農の場合、数万円程。
- ・慣行農業(畑作含め)の場合、数百万円。

国からの補助金なしでは農業継続困難。ハードル高し。

- ・支援
- ・農を希望する若者への補助金支給
- ・ベーシックインカム導入。最近、居住を人権として位置付けベーシックハウジング構想もあり。
- ・ベーシックインカムでは創作活動といったこともいいが、農支援もありでは。
- ・ベーシックアクション構想というべきか。

c.農の戦中からの現代までの歴史的展望

- ・今日は、じっくりと意見を述べあえて大変面白かった。若返った。
- ・日本は資源輸入国。貿易自由時代に海外からの農作物輸入になれっこになっているので、いざとなったら(輸入できなくなったら)国民が危機状態に陥る。
- ・戦争中では(当時は子供であったので危機を感じなかったが)、ものがなくなっていたことは覚えている。

1944(s19)の 11 月 10 日だったか 29 日だったか、学校で女性教師が「東京が初めて

空襲にあったので直ぐに帰宅を」とのことで自分はすぐに帰宅した。それからあっという間に日本がダメになり、3 月 10 日には東京大空襲となり、田舎でも食べ物が無くなっていた。8 月 1 日に富山空襲。8 月 15 日に終戦。

- ・今の人達に言いたいのは今一度そうした問題について考えるべし。

・アメリカでは博物館について、石油なくなったらどうするとか、先住民がどう暮らしたか、など教える場と捉えている。いざという時に役に立つということのようだ。日本でも弥生時代にどうやって暮らしていたのかなど学ぶことが必要と思う。

【 1 】 23 年1月例会

日時：1 月 23 日(月)、13:30~16:00

場所；音杉コミュニティセンター、1f ホール

参加者；10 人

テーマ；話題持ち寄り

弥生時代その 2、鉾山の話もあり

(1)To(湯上野)氏；弥生時代について

邪馬台国はどこにあるのか、卑弥呼時代後に王となっ

た

トヨの存在。手の受けとのかかわりなどについて。

(2)関連して

- ・古代史の面白さは分からないことが多いだけに、種々推理できるところが面白い、とかで歴史談義に華が咲く。
- ・雄山神社の会報「いわさか」の紹介
- ・マンテンバイク活動近況
- ・議員活動近況；ゆったりカフェにも言及
- ・ほか

【 鑑賞会2 】 23 年8月「オーディオ鑑賞会」

日時：8 月 28 日(月) 13:30~；

場所 クロダ電器カフェ・クロボック

鑑賞曲；パガニーニ／ヴァイオリン協奏曲 第 1 番

指揮ケリ-リン・ウィルソン NHK 交響楽団・他

【 鑑賞会1 】 23 年5月「オーディオ鑑賞会」

日時；5 月 22 日(月)、13 時半~15 時半

場所；クロダ電器カフェ・クロボック

② 新国立劇場オペラ「アイーダ」 2:47 新国立劇場オペラ「アイーダ」2023 は 4/1~4/21 でした。ダイジェスト映像 2013 凱旋行進曲は最もポピュラーな行進曲です
 壮大なオペラを感じますね

【 鑑賞会1 】 23 年2月「オーディオ鑑賞会」

日時；2 月 19 日(日)、14 時~16 時

場所；クロダ電器カフェ・クロボック